

令和元年度事業報告書

1 事業概要

(1) 食育の推進を支援する事業（定款第4条第1号）

学校等で実施される食育推進事業を支援するため、次の事業を実施した。

① 各種研究大会・講習会等の実施

食育指導の中心的な役割を担う栄養教諭・学校栄養職員及び子どもたち等を対象に、第62回北海道学校給食研究大会をはじめ、食育に係る講習会等の事業を北海道教育委員会及び北海道学校給食研究協議会等と連携し実施・後援した。

○ 研究大会・講習会等

事業名	開催年月日	開催地等	開催区分	備考
第51回北海道高等学校給食研究協議会 北海道大会	7月26日	札幌市	後援	主催：北海道高等学校給食研究協議会
子ども給食教室	8月6日	伊達市	主催	共催：北海道教育委員会 後援：伊達市教育委員会、北海道学校給食研究協議会
第62回北海道学校給食研究大会	7月31日	東川町	主催 (実行委員会)	主催(実行委員会)：北海道教育委員会、東川町教育委員会、北海道学校給食研究協議会
食育推進研究協議会	10月30日	室蘭市	共催	主催：北海道教育委員会
第42回学校給食展	10月26日	札幌市	後援	主催：札幌市学校給食栄養士会
北海道学校給食コンクール	12月26日	札幌市(当会)	共催	主催：北海道教育委員会

② 研究団体等への助成

学校給食に関わる研究団体等に対し、学校給食の充実及び食育を推進するための経費を助成した。

〈助成先等〉

- ア 北海道学校給食研究協議会
- イ 北海道学校給食研究協議会栄養部会
- ウ 北海道学校給食研究協議会学校部会
- エ 北海道学校給食研究協議会共同調理場部会
- オ 札幌市学校給食栄養士会
- カ 北海道高等学校給食研究協議会
- キ 北海道特別支援学校栄養教諭研究協議会
- ク フードリサイクル実施学校への米糠の提供（小中学校 126校／15kg×594袋）

③ 施設・設備の貸出し

ア 研修室・調理室等の貸出し

学校給食関係団体からの要望に応じ、研修室等を無料で貸出した。

〈貸出実績〉

研修室 4団体7日間 延べ人員154名

イ 「北海道学校給食献立システム」の貸出し

給食用食材や給食メニューのデータ及びアレルギー物資に関するデータ等を管理・活用して献立を作成するためのシステムを、60箇所の学校及び共同調理場に無料で貸出した。

〈貸出実績〉

貸出先内訳 小学校 3校 共同調理場 56施設 国立大学法人付属学校 1校

ウ レプリカの貸出し

文部科学省委託事業で作成した「鮭」「さんま」「昆布」の実物大レプリカと、「野菜の加熱前後フードモデル」「野菜1日350g指導フードモデル」「朝食指導フードモデル」に加え新たに、「真ホッケ1尾物・開き物」「マダラ」「ブリ」「サバ」「マイワシ」を追加し、食育の授業に役立ててもらうため、学校及び共同調理場等41箇所に無料で貸出した。

〈貸出実績〉

貸出先内訳 小学校 12校 中学校 4校 特別支援学校 11校 共同調理場 8施設
児童福祉関係等 6団体

エ バイキング用食器の貸出し

学校給食が多様化する中、楽しく潤いのある食事環境づくりを支援するため、バイキング用食器（皿、鉢、プレート等）17種類について、学校及び共同調理場104箇所に延べ2,651枚を無料で貸出した。

〈貸出実績〉

貸出先内訳 小学校 76校 中学校 19校 特別支援学校 2校 共同調理場 7施設

オ DVD等の貸出し

学校給食従事者の衛生管理等研修及び児童生徒の食育指導用として、DVD等28枚を学校及び共同調理場等9箇所に無料で貸出した。

〈貸出実績〉

貸出先内訳 小学校 1校 中学校 0校 特別支援学校 0校 共同調理場等 8施設

④ 情報提供

広報誌（北海道学校給食研究協議会と共同発行）及びホームページにより、学校給食レシピの紹介や各種研究会・研修会等、広く学校給食や食育に関わる情報提供を行った。

○ 広報誌「いただきます」発行実績

号数	発行年月日	発行部数	主な配布先
第209号	令和元年5月30日	各号3,000部	北海道教育委員会
第210号	令和元年9月30日		各市町村教育委員会
第211号	令和元年11月15日		各学校給食実施校
第212号	令和2年3月16日		各学校給食センター
			日本スポーツ振興センター
			全国学校給食会連合会
			各都府県学校給食会
			北海道パン・米飯協同組合
			札幌アール・ビー・エム協同組合
			札幌市学校給食麺協同組合

(2) 安全・安心な学校給食用物資を安定的に供給する事業（定款第4条第2号）

常に良質で安全なものを安定的に供給するとともに、保護者の給食費負担に影響を及ぼさないよう価格の安定を図る観点から、次の事業に取り組んだ。

① 学校給食用物資の安定供給

ア 物資の安定供給（必要量・品質確保）

- a 主食となる給食米については、ホクレンとの年間契約により、また、パン等の主原材料となる小麦粉は関係製粉会社との年間契約等により、それぞれ必要量を確保した。
- b 給食米については、すべて道産米を使用し、地元産を希望する市町村については、それぞれの要望に応え安定的に供給した。

また、パンについても、地産地消の観点に立って、道産小麦粉100%を使用したパンを安定的に供給した。

一般物資の供給については、道内産、国内産を主原料とした物資の開発・選定を行い、安全で良質な物資の供給拡大を図るとともに、配送協力店の協力を得ながら、物資を安定的に供給した。

○ 学校給食米の供給状況

区 分		平成30年度	令和元年度	前年度対比
米飯給食実施供給市町村数		128	127	99.2%
米飯給食実施未供給市町村数		42	43	102.4%
米飯給食実施供給学校数		1,519 校	1,385 校	91.2%
米飯給食実施供給児童生徒数等		368,991 人	337,806 人	91.5%
米の使用量	全 道	3,536,586 kg	3,289,750 kg	93.0%
	一人当	9.6 kg	9.7 kg	101.0%
週平均米飯実施回数		3.1 回	3.1 回	100.0%

○ 学校給食用パンの種類別供給状況

(単位：個)

品 名	平成30年度	令和元年度	前年度対比
基準パン等	10,586,096	9,576,988	90.5%
バターパン	2,004,752	1,900,941	94.8%
黒砂糖パン	1,367,089	1,276,931	93.4%
かぼちゃパン	294,601	232,508	78.9%
クルミパン	5,637	3,843	68.2%
ミルクパン	355,575	302,204	85.0%
ごまパン	58,200	54,575	93.8%
ココアパン	288,769	185,905	64.4%
ソフトフランス	1,089,285	947,358	87.0%
合 計	16,050,004	14,481,253	90.2%

(注) 基準パン等：札幌規格（レーズンパン、豆パン）旭川規格（米粉パン、米粉あんパン）を含む。

バターパン：旭川規格（米粉バターパン）を含む。

- c 当会の附属機関である「物資開発委員会」において、北海道産原料及び国内産原料を使用した商品や、アレルギー対応及び栄養強化商品を中心に、新たに18品目の物資選定を行った。
なお、今年度は、新商品開発には至らなかった。

○ 物資開発委員会委員

区分	地区	氏名	所属
委員長	札幌市	反橋 那知子	札幌市立新発寒小学校 栄養教諭
副委員長	石狩	西濱 多恵子	石狩市立花川北中学校 栄養教諭
委員	後志	眞野 三奈子	蘭越町立蘭越小学校 栄養教諭
委員	空知	小野 敦子	奈井江町立奈井江小学校 栄養教諭
委員	胆振・日高	齋丸 愛	伊達市立伊達小学校 栄養教諭
委員	渡島・桧山	安部 あいか	函館市立あさひ小学校 栄養教諭
委員	上川・留萌・宗谷	中村 双葉	東神楽町立東神楽小学校 栄養教諭
委員	オホーツク・十勝	三浦 理沙	陸別町立陸別小学校 栄養教諭
委員	釧路・根室	中野 彩加	鶴居村立鶴居小学校 栄養教諭

○ 一般物資取り扱い実績

区分	平成30年度	令和元年度	前年度対比
一般物資総額 (A)	1,416,871千円	1,177,527千円	83.1%
開発物資 (B) <small>・(A)の内数</small>	36品目 161,969千円	29品目 157,310千円	97.1%
開発物資の割合 (B) / (A)	11.4%	13.4%	

イ 物資の価格安定

- a 年間需要計画をもとに一括大量購入するスケールメリットを生かした物資を確保することにより、低廉な価格での物資の供給に努めた。また、教育の機会均等を図る観点から、精米・小麦粉・脱脂粉乳・一般物資については、離島を含め全道すべて同一価格で提供した。
- b 市町村の給食に関わる予算を考慮し、全ての取り扱い物資について年度当初又は学期前に価格を公表し、市町村が各月の給食費の額を一定とすることができるよう努めた。
- c 給食に要する経費のための支援として、精米1kg当たり3.77円の値引き助成措置を行った。平成30年度の助成総額は年間約12,402千円となった。

○ 米穀・小麦粉等の供給数量・金額

区 分	単位	計画数量等	実績数量等	実績割合%	備 考	
1 米 穀						
(1)精 米	kg	1,309,400	1,220,475	93.2	自校炊飯 (内 胚芽米 364,955kg 内 YES!clean米 76,510kg)	
(2)米 飯	kg	2,178,600	2,069,275	95.0	委託炊飯 (内 YES!clean米 164,191kg)	
2 小麦粉						
(1)小麦粉	kg	117,600	97,675	83.1	パン・米粉倉	811,185 kg
(2)小麦粉製品					麵(強力・普通)	548,382 kg
小麦粉	kg	1,393,600	1,359,567	97.6	委託製パン	811,185 kg
					委託製麵	548,382 kg
ビートグラニュー	kg	50,300	46,994	93.4		
ショートニング	kg	23,800	22,066	92.7		
脱脂粉乳	kg	24,700	22,696	91.9		
3 脱脂粉乳(調理用)	kg	900	750	83.3		
4 一般物資	千円	1,384,558	1,328,297	95.9		

② 学校給食用物資の安全性の確保

ア 学校給食用物資の衛生検査の実施

安全・安心な物資を提供するため、随時に自主検査を行った。

なお、今年度は、共同調理場等からの検査依頼は無かった。

〈検査実績〉

検体数 183検体 (内訳 自主検査 183検体 依頼検査 0検体)

イ 加工委託工場への助成措置

パン・米飯・麵の加工委託工場の衛生管理の向上を図るため、施設の補修等衛生管理の改善に要する経費について、6工場に約1,740千円の助成を行った。

トイレや床を改修した工場からは、工場の衛生面が改善された、などの報告を受けた。

ウ パン品質審査会の実施

学校給食用パンの品質の向上を図るため、学校給食関係者の協力を得て、加工委託工場を対象に焼き上がりの状態、味、香等の品質審査会をした。

審査員からは「高評価で美味しいパンが多くなっている。」などの評価をいただき、審査結果を踏まえた技術指導の対象となる加工委託工場はなかった。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため第2回全道学校給食用パン品質審査会は中止とした。

審査結果は、当法人のホームページに掲載し、多くの学校給食関係者に周知した。

〈開催実績〉

・第1回全道学校給食用パン品質審査会 令和元年7月5日(金) 49工場

エ 研修会の実施及び講師の派遣

衛生管理の徹底及び意識の向上を図るため、学校給食共同調理場の管理運営者を対象とした「学校給食共同調理場管理運営者研修会」を開催した。また、市町村等主催の衛生管理講習会に、当会専門職員を派遣し、指導・助言等を行った。

〈開催・派遣実績〉

- ・学校給食共同調理場管理運営者研修会の開催

令和元年5月17日（金） 上川町 全道から22名参加

- ・衛生管理講習会への専門職員の派遣

3箇所（北見市・浜頓別町役場・京田食品）

オ 加工委託工場及びPB商品製造工場への衛生確認調査の実施

主食（パン・米飯・麺）の加工委託工場における衛生管理状況等を確認するため、全道73工場中72工場について、当会専門職員等による実地調査を行った。加えて、主食以外のPB冷凍食品等の製造工場を対象とし、道内工場1カ所、道外工場17カ所について調査した。

カ 検査機器の貸出し

学校等からの要請により、一般細菌、大腸菌群、黄色ブドウ球菌検査等のため「ふらん器」「ATP式拭き取り検査器」「手洗いチェッカー」「紫外線ランプ」等を学校及び共同調理場等に無料で貸出した。

〈貸出実績〉

- ・ふらん器 1箇所（共同調理場1施設）
スタンプ型培地40枚、手形培地40枚提供
- ・ATP式拭き取り検査器 37箇所（小学校23校 中学校2校 共同調理場12施設）
検査用スティック835本提供
- ・手洗いチェッカー 2箇所（小学校2校）
- ・紫外線ランプ 1箇所（共同調理場1施設）

2 評議員・役員及び職員数

(1) 評議員 9名

(2) 役員 7名 (理事長1名 常務理事1名 理事4名 監事1名)

(3) 職員 19名

○ 評議員・役員の就任状況 (令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	現職	推せん団体等	備考
評議員	9名				
	森塚勝敏	元.6.25	歌志内市教育委員会教育長	北海道都市教育委員会連絡協議会	
	安藤尚志	元.6.25	白老町教育委員会教育長	北海道町村教育委員会連合会	
	大石幸志	元.6.25	札幌市立豊平小学校長	北海道小学校長会	
	新沼潔	元.6.25	登別市立緑陽中学校長	北海道中学校長会	
	吉川紫乃	29.6.26	札幌市立平岡南小学校栄養教諭	北海道学校給食研究協議会 栄養部会	
	難波雅弘	元.6.25	北海道PTA連合会事務局次長	北海道PTA連合会	
	荒山睦子	29.6.26	札幌市PTA協議会副会長	札幌市PTA協議会	
	畠山京子	30.6.20	一般社団法人北海道消費者協会会長	一般社団法人北海道消費者協会	
	森靖明	元.6.25	北翔大学教授	北翔大学	
理事	6名				
	千葉俊文	30.6.20	公益財団法人北海道学校給食会理事長	理事会	
	花田誠	元.6.25	公益財団法人北海道学校給食会常務理事	理事会	
	河原範毅	30.6.20	北海道札幌東高等学校長	北海道高等学校長協会	
	千葉聡美	30.6.20	北海道南幌養護学校長	北海道特別支援学校長会	
	作田敏春	元.6.25	小樽市教育委員会学校給食センター副所長	北海道学校給食研究協議会 共同調理場部会	
	永本宏	31.1.24	札幌市教育委員会生涯学習部学校施設担当部長	札幌市教育委員会	
監事	1名				
	小田雅視	元.6.25	小田雅視税理士事務所長	高野公認会計士事務所	

3 理事会・評議員会開催状況

(理事会)

令和元年6月5日(水) 令和元年度第1回定時理事会

令和元年6月25日(火) 令和元年度第1回臨時理事会 (決議の省略)

令和2年2月25日(火) 令和元年度第2回定時理事会

(評議員会)

令和元年6月25日(火) 令和元年度定時評議員会

令和2年3月17日(火) 令和元年度第1回臨時評議員会 (決議の省略)